風紋

2019 No.566（12月号）

浜岡砂丘

令和元年度 増田組安全衛生大会

十一月十八日に本社事務所にて安全衛生大会が開催されました。

初めに増田社長より『昨年度も、大きな事故もなく無事故で一年終えることができました。これも協力会社の皆様の安全への配慮が高い証拠だと思います。建設業全体の労働災害も前年度に比べ死亡災害は減少しておりますが、全産業別に比較すると、まだ多いのが現状です。これから一番の繁忙期を迎えます。気の焦りから些細なことが重大災害に繋がることもあります。今年度の安全標語のように弊社だけでなく、協力会社の皆様、工事に関係する全員が安全への意識を高めることにより無事故に繋がっていきます。継続は力なりという言葉のように日々の活動をこれからも続けていきましょう。』との挨拶をいただきました。社長の挨拶の後に藤原総括安全衛生管理者より五十三期の反省と五十四期の目標が発表されました。

その後に、増田組で一年間使用する安全標語の表彰が行われました。たくさんの応募の中から最優秀賞一点、優秀賞二点が選ばれました。

【最優秀賞】

みんなで考え　みんなで実行
全員参加の安全活動

【優秀賞】

・「あぶないよ」
　注意すること　思いやり
　知らせる勇気が仲間を救う

・気を抜くな
　危険は見ているその油断
　確認作業を第一に

安全衛生大会の後に、講師として菊川警察署の交通課長様をお招きし、安全講話をしていただきました。その中で、道路交通法とは違う都道府県別で暗黙の了解のうちにある『ローカルルール』による地元車両と県外車両の事故がよく起きるという話もでました。又、昨年起きた高齢者による池袋暴走事故の遺族の方の手記も読んでいただき、大変心に響きました。自分だけでなく、家族・友人・知人がいつ被害者になるかわからないことを改めて認識し、自分自身も加害者にならないよう普段の運転に注意して生活していきたいと思います。

ホームページアドレス
http://www.masudagumi1912.co.jp
カタログパーク http://www.hamaoka.or.jp/masuda.html

令和元年度 建設業年末年始 労働災害防止強調期間

本年度も、年末年始労働災害防止強調期間が展開されます。

年末は、工事期間の中で区切りを付ける等する中で、慌ただしくなりがちです。工程を早めに定めるようにして、焦ることのないよう工事を行って下さい。

また、年始では、長期の休暇をはさみ、気が緩みやすくなり、労働災害が起こりやすくなります。

衛生面では、感染症の流行が起きやすい季節となりますので、体調管理にも注意するようにして下さい。

当社では、年末年始に先駆け、社内安全教育を実施しました。

今年度の労働災害事例等を紹介し、同様の事故を起こさない為に、事故の要因や、予防処置の説明を行いました。

安全委員会で推奨しているヒヤリハットの教育ビデオの中では、労働中だけではなく、日常にもヒヤリが潜んでいるとのことでした。

災害には必ず要因があり、ヒヤリとしたことの要因も重大災害の要因と一致することが多いようです。

より多くのヒヤリハットを持ち寄り重大災害の芽を潰していきましょう。

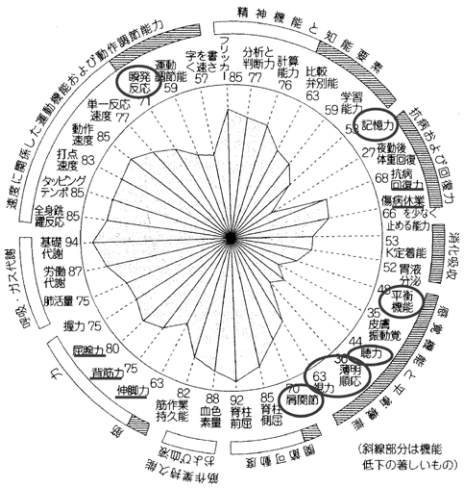
加齢による体力低下

体力の低下を認識できずに、ちょっとしたことで、重大災害に繋がるということがあります。

中でも『転倒』は、墜落・落下災害に直接つながります。

原因は、滑り、つまずき、踏み外し等体力低下を思わせるものばかりです。

十年間で成人男性の筋力は六パーセント低下すると言われています。自覚がなく、若い時のように動けると思っていても、そうはいかない方が多いです。まずは体力の低下を認識し、運動不足にならないように適度な運動を心がけましょう。



身体機能・認知機能の低下について
～20代前半と50代後半の比較～

御前崎市建設業組合

地域貢献活動

十一月二十二日に建設業組合の一員として、地域貢献活動の一環で、小学校の側溝の土砂出し等行ってきました。

当日は雨が降る中でしたが生徒さんが安心・安全に学校生活を送れるお手伝いが出来ました。

大産業まつり

十一月二十三日・二十四日と御前崎市大産業まつりに組合として出店し参加しました。重機の展示を実施しましたが、多くのお子さんに乗っていただき、将来、建設の仕事に就いてもらえたら嬉しいなと感じました。

お茶の子さいさい

まるよ茶屋　赤堀大貴

朝晩はだいぶ冷え込むようになり、お茶がさらにおいしく感じる季節になりました。今年もあっという間に十一月を過ぎ去ろうとしています。先日十一月十四日から十五日未明にかけ、皇位継承に伴い、一代に一度きりの「大嘗祭（だいじょうさい）」が行われていました。この大嘗祭は、国民の平和や五穀豊穣を感謝・祈念する儀式だそうです。この儀式によりたくさんの伝統が受け継がれたことでしょう。儀式を行う「大嘗宮」もまた、伝統技術の伝承に大きく携わる建築物です。「大嘗祭」の為に建てられ解体されます。十二月八日までは一般公開もされるようですが、とても貴重な技術で建てられ、解体するのがもったいないと感じてしまうくらいです。せっかくの機会、実物を見てみたいものです。

『日本の茶畑』

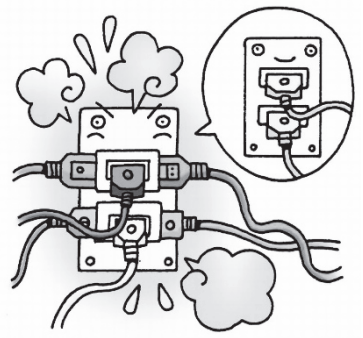
四番茶の収穫も終え、一通りの摘採時期を終了しました。今回はあらためて茶畑について書いていきたいと思います。お茶は永年作物（果実や葉を収穫の対象とする）で一度根を付けると永年的に摘採が出来ます。といっても樹齢があるので、おおよそ四十年～五十年で改植（植え替え）するのが良いと言われています。茶園の管理としては、大きく【摘採・施肥・整枝・防除】があります。「摘採」は年に多いところで四回行われ、静岡県では四月の下旬に一番茶の摘採が行われます。一番茶摘採後五十日前後（六月の中旬ごろ）に二回目の摘採、さらに三十五日～四十日前後に三番茶の摘採が行われ、四番茶は十月中旬ごろ行われます。しかし四番茶の摘採については、ある程度茶園状況がよく生育に問題のない茶園のみが対象です。四番茶の摘採は翌年の一番茶の生育に影響してくるため冬の寒さに気を付け、状態の良い茶園を選択します。続いて、「施肥（せひ）」は茶園に肥料を撒く作業です。茶は、摘採や整枝により芽を伸ばす事に力を使う為エネルギーをたくさん使います。そのため、肥料を撒きエネルギーを茶畑に補給させます。肥料は大きく分け有機肥料と化学肥料の2種類あり、施肥を行う時期で使い分けています。味や香りの品質の向上に向いているとされるのが有機肥料で、魚かす・なたね油かすなどが用いられます。年間八回ほどを各茶期に合わせて行うことで、品質の高い茶葉を育てています。茶畑の一つ一つの畝（お茶の通りの事）に直接撒いていくため茶畑の中を歩き回ります。なかなかな重労働です。そうした作業が、美味しいお茶を造りだしているのです。

まるよ茶屋
MARUYO-CHAYA
住所：御前崎市門屋1950-2
電話番号：0120-04-6089
営業時間：9:00～18:00
URL：http://maruyo-chaya.com

火災予防について

最近発生した建物火災で衝撃的なのは沖縄県の『首里城』の火災も一つにあげられると思います。この件での、火災の要因は『電気設備』でした。電気設備と一言にいいましてもいろいろありますが、各ご家庭でも馴染みのある物は、延長コードや、電源を取れる場所を増やすタップ等あると思います。

手軽に使える反面、怖いのはタコ足配線による電圧の過多や、あまり抜き差ししない場所の電源コードです。負荷のかかりすぎや、埃の積もったコンセントはショートによる火災の原因となります。ご家庭内を確認して火災予防に努めましょう。



おいし〜い♡レシピ

冬が駆け足で近づいてまいりました。

ぐっと冷え込むこの時期は毎日の食事で体調を整えたいですね。身体を温めるにはビタミンが豊富な野菜を食べて血行を良くすることがポイントです。

あったかポトフ

材料 ジャガイモ
玉ねぎ
にんじん
パプリカ
ウインナー又はベーコン
コンソメ顆粒…適量
すりおろした生姜…小匙1
水…適量
ローリエ…あれば一枚

作り方 ①食材はできるだけ大きめに切る。
②鍋に切った食材をなるべく隙間なく入れ水を入れて火にかける。
③コンソメとおろした生姜を加え味を見ながら煮込んで完成。

小さな親切運動

十一月二日に小さな親切運動が行われました。

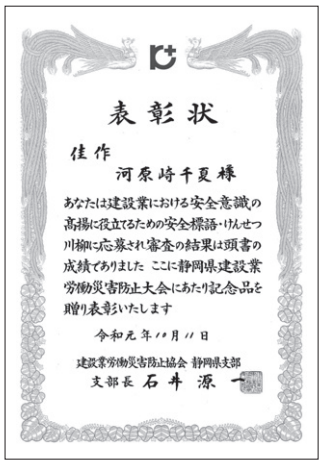
今回は特別養護老人ホーム「灯光園」の中庭花壇にチューリップを植え込みました。

春の訪れに色とりどりのチューリップが咲き、入居者の方が喜んで頂けると嬉しいです。

令和元年度 安全標語・けんせつ川柳

佳作入選

『安全は基本作業のくり返し
みんなで守ろう安全ルール』



表彰状

佳作
河原崎千夏様

あなたは建設業における安全意識の高揚に役立てるための安全標語・けんせつ川柳に応募され審査の結果は頭書の成績でありました ここに静岡県建設業労働災害防止大会にあたり記念品を贈り表彰いたします

令和元年11月11日

建設業労働災害防止協会 静岡県支部
支部長 石井 源一

年末調整のお知らせ

今年も年末調整の季節がやってきました。年末調整とは、給与所得者に対して事業所等が支払った一年間の給料及び源泉徴収した所得税等について再計算し、原則として十二月の最終支払日に所得税の過不足を調整することです。配布された用紙に必要事項を記入して、生命保険料控除証明書等と一緒に総務部へご提出ください。

十二月六日(金)までにお願いします。

12月安全努力目標

年度安全標語〈みんなで考え みんなで実行 全員参加の安全活動〉
建設業年末年始労働災害防止強調期間〈12/1〜1/15〉
年末の交通安全県民運動〈12/15〜12/31〉

作業安全
・地山、土止めの作業前の点検を確実に
・吊り作業時の合図を確実に

交通安全
・夕暮れ時のライトオンの実施

環境目標
・古紙のリサイクルに努めましょう

行事記録 (10/27〜11/26)

10/28 袋井建協親睦ゴルフ大会・懇親会・袋井
10/29 西部地域豚コレラ防疫演習・磐田
シーテック安全衛生協議会
10/31 昭和会秋季研修会・東京
11/1 御前崎市建設業組合役員会
11/2 社内安全教育
小さな親切運動
11/5 御前崎市建設業組合奉仕作業
11/6 安全運転管理協会 事業主研修会及び秋の表彰式・意見交換会・菊川
11/7 袋井建協道路啓開三者合同会議・袋井
11/11 中建青浜松河川国道事務所所長・副所長を囲む会・浜松
小さな親切運動県大会 第十六回フォーラム・静岡
11/18 ㈱増田組安全衛生大会
御前崎市建設業組合現場安全パトロール説明会
令和元年度公共事業労務費調査・浜松
商工会総務委員会理事会・賑わいづくり委員会
11/21 中電不動産㈱浜岡地区会研修会・名古屋
年金委員研修会・掛川
昭和会西部ブロック研修会・浜松
11/22 特定自主検査セミナー・静岡
11/23 御前崎市建設業組合地域貢献活動
シーテックあすなろ会ゴルフ大会・菊川
11/23、11/24 第十五回御前崎市大産業まつり
11/26 シーテック安全衛生協議会

行事予定 (11/27〜12/26)

12/1 地域防災訓練
12/1、1/15 建設業年末年始労働災害防止強調期間
12/4 掛川法人会講演会・掛川

すべての人が安全で安心な社会を
誠意創決
発行 増田組
TEL 〇五三七−八六−三二四五
FAX 〇五三七−八六−六六七五
Email masudagumi1@mail.wbs.ne.jp
URL http://www.masudagumi1912.co.jp